

1. 事業説明シート

(区分) **国補** 県単

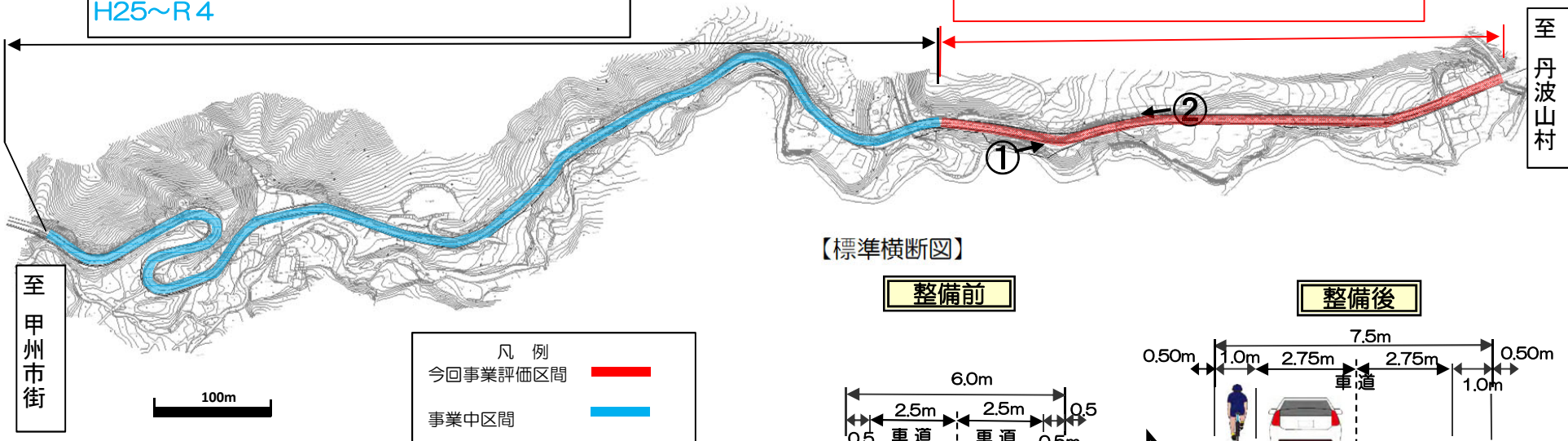
事業名	道路事業 [緊急道路整備改築事業 (国補)]	事業箇所	甲州市塩山上萩原	地区名	国道411号 (御屋敷Ⅱ期)	事業主体	山梨県																																						
(1) 事業の概要				(3) 事業の妥当性評価																																									
<p>①課題・背景 本路線は、東京都八王子市を起点とし甲州市を経て甲府市に至る延長約120kmの幹線道路であり、観光道路としての機能や国道20号の代替的機能及び第一次緊急輸送道路としての役割を担う重要な路線である。 このうち甲州市塩山上萩原は、未改良で道路の線形も悪いため、交通円滑化の確保や通行の安全性向上を図るため、当該地区の道路整備を進める必要がある。</p> <p>②整備目標・効果</p> <p>□主要目標 ○災害に強い道路の確保 危険度 (落石等) : 「要監視」箇所あり 損傷度等 (落石等) : 通行止め実績 (過去3年) 2回 ≥ 2回以上 ※ 緊急輸送道路の指定 : 指定あり (第一次緊急輸送道路) 自動車交通量 : 1,181台/12h (H27センサス) < 3,428台/12h以上 ※ ※評価基準値</p> <p>□副次目標 ○生活圏中心都市・拠点機能へのアクセス向上 混雑時走行速度 : 29km (R3実測) < 30km/h以下 ※ 自動車交通量 : 1,181台/12h (H27センサス) < 3,428台/12h以上 ※ ※評価基準値</p> <p>□副次効果 ○アクセス機能の維持 (通行止による迂回に2倍以上の時間が必要となる道路である。)</p>				<p>妥当 妥当でない</p> <p>①公共関与の妥当性 (行政が行うべき事業か) <input type="radio"/> ○ <input type="checkbox"/></p> <ul style="list-style-type: none"> 一般通行の用に供する県道であり、極めて公共性が高い <p>②事業執行主体の妥当性 (県が行うべきか) <input type="radio"/> ○ <input type="checkbox"/></p> <ul style="list-style-type: none"> 県道の改良事業であり、道路法第12条により県が行うべき事業である。 <p>③経済妥当性 <input type="radio"/> ○ <input type="checkbox"/></p> <table border="1"> <tr> <td>総事業費</td> <td>400 百万円</td> <td>工期</td> <td>R4~R13</td> <td>基準年</td> <td>R4</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">経済 効 率 性</td> <td>費用</td> <td>441 百万円</td> <td>便益</td> <td colspan="2">780 百万円</td> </tr> <tr> <td>建設費</td> <td>297 百万円</td> <td>走行時間短縮</td> <td colspan="2">655 百万円</td> </tr> <tr> <td>維持管理費</td> <td>144 百万円</td> <td>走行費用減少</td> <td colspan="2">56 百万円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>交通事故減少</td> <td colspan="2">1 百万円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>その他※</td> <td colspan="2">68 百万円</td> </tr> <tr> <td colspan="3">B/C</td> <td colspan="3">1.8</td> </tr> </table> <p>※その他は、救急救命率向上便益、観光客増加便益 費用便益比 (B/C) は、国の採択基準1.0を超えている。</p> <p>④事業実施・規模の妥当性 <input type="radio"/> ○ <input type="checkbox"/></p> <p>国道411号の他に同等の施設はなく、柳沢峠から丹波山村に至る未整備区間を現道拡幅事業として順次整備する計画である。</p> <p>⑤整備手法の有効性 <input type="radio"/> ○ <input type="checkbox"/></p> <p>現道拡幅事業のため道路敷地を活用できることから、周辺への影響が小さく経済性に優れ、早期に工事完成が期待できる最も妥当な計画である。</p> <p>⑥環境負荷等への配慮 <input type="radio"/> ○ <input type="checkbox"/></p> <p>現道拡幅事業であり環境への影響は少ない。</p> <p>⑦事業計画の熟度 <input type="radio"/> ○ <input type="checkbox"/></p> <p>甲州市と丹波山村を結ぶ唯一の幹線道路であるため、地元より早急な整備が望まれている。(国道411号改修促進期成同盟会)</p>				総事業費	400 百万円	工期	R4~R13	基準年	R4	経済 効 率 性	費用	441 百万円	便益	780 百万円		建設費	297 百万円	走行時間短縮	655 百万円		維持管理費	144 百万円	走行費用減少	56 百万円				交通事故減少	1 百万円				その他※	68 百万円		B/C			1.8		
総事業費	400 百万円	工期	R4~R13	基準年	R4																																								
経済 効 率 性	費用	441 百万円	便益	780 百万円																																									
	建設費	297 百万円	走行時間短縮	655 百万円																																									
	維持管理費	144 百万円	走行費用減少	56 百万円																																									
			交通事故減少	1 百万円																																									
			その他※	68 百万円																																									
B/C			1.8																																										
(2) 整備内容				総合評価																																									
<p>①整備内容 道路改良 L=500m W=5.5 (7.5) m</p> <p>②着手年度 令和4年度 ③完成見込年度 令和13年度</p> <p>④総事業費 約400百万円 (国費220百万円(5.5/10)県費180百万円(4.5/10))</p> <p>⑤年度別の整備内容 (事業費)</p> <table border="1"> <tr> <td>令和4年度</td> <td>詳細設計</td> <td>20 百万円</td> </tr> <tr> <td>令和5年度</td> <td>用地測量</td> <td>10 百万円</td> </tr> <tr> <td>令和6~7年度</td> <td>用地取得</td> <td>50 百万円</td> </tr> <tr> <td>令和8~12年度</td> <td>道路拡幅工事</td> <td>310 百万円</td> </tr> <tr> <td>令和13年度</td> <td>台帳作成</td> <td>10 百万円</td> </tr> </table> <p>※記載内容は見込みであり、確定したものではない。</p>				令和4年度	詳細設計	20 百万円	令和5年度	用地測量	10 百万円	令和6~7年度	用地取得	50 百万円	令和8~12年度	道路拡幅工事	310 百万円	令和13年度	台帳作成	10 百万円	<p>[貢献度ランク : a]</p>																										
令和4年度	詳細設計	20 百万円																																											
令和5年度	用地測量	10 百万円																																											
令和6~7年度	用地取得	50 百万円																																											
令和8~12年度	道路拡幅工事	310 百万円																																											
令和13年度	台帳作成	10 百万円																																											
⑥既整備内容・期間・事業費				(4) 事業位置図等																																									
<p>御屋敷拡幅 L=1,100m W=5.5 (7.0) m H25~R4 事業費約5億円</p>				<p>御屋敷拡幅 H25~R4</p> <p>今回事業評価箇所 L=500m W=5.5(7.5)m</p> <p>凡例 今回整備箇所 (Red line) 事業中区間 (Blue line)</p>																																									

2. 添付資料シート

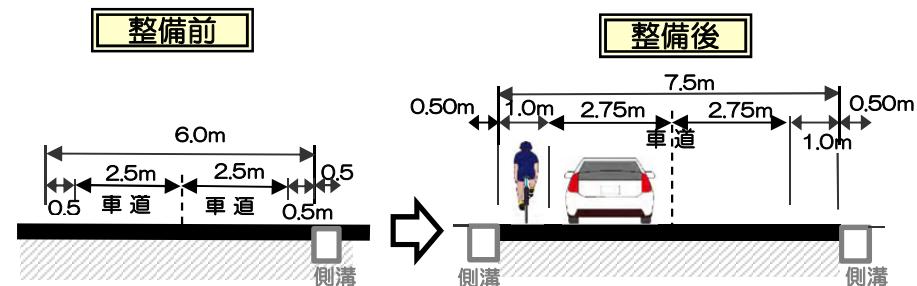
【平面図】

御屋敷拡幅 L=1,100m W=5.5 (7.0) m
H25~R4

今回事業評価区間
道路改良 L=500m、W=5.5 (7.5) m



【標準横断図】



【写真】



路肩の不足状況



線形不良・幅員不足による車線逸脱